

日本臨床美術協会 公開セミナー 一覧

2017年6月現在

	開催日／会場	講演タイトル	演者
第1回	2002年7月6日 日本図書館協会 研修室	[特別講演Ⅰ] 造形美術療法による痴呆ケア — 痴呆療法における造形美術療法の可能性 —	<b>宇野 正威</b> 国立精神・神経センター武蔵病院 前副院長 日本臨床美術協会副理事長
		[特別講演Ⅱ] 芸術は人の心を癒す	<b>金子 健二</b> 芸術造形研究所 代表取締役
第2回	2002年10月5日 日本図書館協会 研修室	[講演Ⅰ] 高齢者痴呆症における臨床美術の効果	<b>木村 伸</b> 蓮田一心会病院 脳外科医 日本臨床美術協会 理事
		[報告Ⅰ] 臨床美術の現場から — 能動的自己表現を引き出すために —	<b>保坂 遊</b> 臨床美術士（芸術造形研究所）
		[報告Ⅱ] 臨床美術の現場から — 臨床美術士に求められること —	<b>大倉 葉子</b> 臨床美術士（芸術造形研究所）
第3回	2003年2月15日 本郷瀬川ビル	[講演Ⅰ] ファミリーカウンセラーの立場から	<b>関根 一夫</b> ファミリーカウンセラー 牧師 日本臨床美術協会 理事
		[講演Ⅱ] 高齢化社会に期待される脳機能計測	<b>武者 利光</b> 脳機能研究所所長 東京工業大学 名誉教授 日本臨床美術協会 理事
第4回	2003年5月17日 日本図書館協会 研修室	[講演] 痴呆予防最前線	<b>矢富 直美</b> 東京都老人総合研究所 精神医学部門 研究員 日本臨床美術協会 理事
第5回	2003年10月18日 お茶の水 アイリーンホール	[講演] 沖縄 — 異文化・琉球 — から 臨床美術の夢プロジェクト	<b>戸袋 勝行</b> 東北福祉大学客員教授／DCT21 創作研究室主宰 日本臨床美術協会 理事
		[報告Ⅰ] 臨床美術の現場から — 子供に対する臨床美術の可能性について —	<b>木村 聡美</b> 臨床美術士（芸術造形研究所）
		[報告Ⅱ] 臨床美術の現場から — 医療法人大誠会内田病院における臨床美術 —	<b>藤木 晃宏</b> 臨床美術士（芸術造形研究所）

第6回	2004年2月14日 OCC小ホール	[講演] 介護予防事業における臨床美術の可能性	<b>武部 正樹</b> 富山県高岡市福祉保健部 高齢介護福祉課 課長補佐
		[報告] 臨床美術の現場から — 高岡の美しい自然が育む人々の エネルギーと自己表現のすばらしさ —	<b>下田 愛子</b> 臨床美術士 (芸術造形研究所)
座談会	2004年5月12日 OCC会議室	[特別記念座談会] 時代がようやく追いついてきた！ — 臨床美術の8年間	<b>木村 伸</b> ／ <b>関根 一夫</b> ／ <b>金子 健二</b> ／ <b>西田 清子</b>
NPO 設立 記念 シン ポジ ウム	2004年6月4日 OCC 8Fホール	[第1部 基調講演] 命ある限り、輝いて生きる ～ 映画『折り梅』に描いた 痴ほう患者の自己表現 ～	<b>松井 久子</b> 映画監督
		[第2部 パネル・ディスカッション] 感性豊かな社会を目指して ～ 臨床美術が果たす役割 ～ コーディネーター： <b>関根 一夫</b>	<b>宇野 正威</b> 東北福祉大学 客員教授 <b>木村 伸</b> 木村クリニック 院長 <b>金山 知永</b> 臨床美術参加のご家族 <b>金子 健二</b> 芸術造形研究所 代表
第7回	2004年10月2日 OCC小ホール	[講演] 造形する眼と身体 — 私の造形的自己変革 —	<b>橋本 真之</b> 鍛金造形作家
緊急 対談	2005年3月7日 OCC会議室	[緊急対談] 脳科学と芸術で子供を救う — 臨床美術にできること —	<b>桑原 清四郎</b> 埼玉県川口市立東本郷小学校 校長 <b>金子 健二</b> 彫刻家・芸術造形研究所 代表取締役
第8回	2005年5月13日 OCC小ホール	[講演] 忘れても、しあわせ	<b>小菅 もと子</b> 呆け老人をかかえる家族の会 愛知県支部世話人 映画『折り梅』原作者
第9回	2005年6月24日 OCC小ホール	[講演] 茨城県利根町での認知症予防対策事業の 経過	<b>村田 啓子</b> 利根町保健センター 所長
		[報告] 臨床美術の現場から 利根プロジェクトに参加して — 新たな試みから見出される 認知症予防の可能性 —	<b>黒木 彩</b> 臨床美術士 (芸術造形研究所)
第10回	2005年11月4日 OCC小ホール	新時代の保育士養成と臨床美術	<b>和田 明人</b> 東北福祉大学 助教授 <b>河合 規仁</b> 八戸短期大学 助教授／臨床美術士

第11回	2006年1月26日 OCC 901号会議室	[講演Ⅰ] 内から見た学校教育	<b>関口 靖彦</b> 元埼玉県公立小学校校長会 副会長
		[講演Ⅱ] フレスコ画と私の出会い	<b>谷口 千恵子</b> 造形作家／臨床美術士
第12回	2006年9月21日 OCC 415号会議室	[講演Ⅰ] 臨床美術のまち「すわし」を目指して	<b>松木 克之</b> 長野県諏訪市健康福祉部 高齢者福祉課 主査
		[講演Ⅱ] 地域のやる気と専門職のあり方	<b>中村 崇</b> NPO 法人佐久平総合リハビリセンター 副理事長／理学療法士
第13回	2006年11月30日 OCC 901号会議室	[講演] 若年性認知症者と介護家族の包括的な地域 生活支援方法の開発 — アートセラピーの実践・評価と今後の展開 —	<b>野川 とも江</b> 埼玉県立大学保健医療福祉学部 看護学科長 教授
		[報告] 臨床美術の現場から 若年性認知症を対象として — アートは自分の心にふれる時間、 自分を取り戻す時間 —	<b>鍋島 次雄</b> 臨床美術士（芸術造形研究所）
第14回	2007年2月1日 OCC 415号会議室	[講演Ⅰ] 公立学校に臨床美術を導入した意義と その成果	<b>元山 清博</b> 埼玉県春日部市立幸松小学校 校長
		[講演Ⅱ] 臨床美術で子ども達が変わった！	<b>井坂 まさ子</b> 埼玉県春日部市立幸松小学校 第4学年主任

臨床美術士10周年記念講演	2007年5月26日 新丸ビル東京 21Cクラブ・コラボレーションスペース	[主題講演] 感性・美術・福祉	<b>六角 鬼丈</b> 東京藝術大学 美術学部長
第15回	2007年6月30日 沖縄県男女共同参画センターていりる	[講演] ～ 臨床美術とデザイン ～	<b>大橋 啓一</b> 広島芸術専門学校 校長 日本臨床美術協会 事務局長
第16回	2007年11月17日 東北福祉大学ステーションキャンパス 研修室	[講演] 教育者・芸術家から見た臨床美術 ～ 臨床美術とデザイン ～	<b>大橋 啓一</b> 広島芸術専門学校 校長 日本臨床美術協会 事務局長

第17回	2008年8月31日 広島県立美術館	[講演] 臨床美術と保育 — 金子メソッドからのアプローチ —	和田 明人 東北福祉大学
特別講演会	2009年3月21日 沖縄女子短期大学 講演記念ホール	[講演] 臨床美術と保育の視座	和田 明人 東北福祉大学 こども科学部 准教授
第18回	2010年2月13日 あいち造形デザイン 専門学校	[講演] 認知症と臨床美術 ～ 医学者の視点より ～	宇野 正威 吉岡リハビリテーションクリニック 院長 日本臨床美術協会 副理事長
第19回	2010年9月18日 東北福祉大学ステーション キャンパス館	[講演] 「いてくれてありがとう」と言えますか？ — あなたの家族が認知症と言われた時 —	関根 一夫 ファミリーカウンセラー 牧師 日本臨床美術協会 副理事長
保護者セミナー	2010年9月21日 広島県広島市みみょう 幼稚園3階ホール	[講演] 造形表現と心の成長 ～ 子供の情操教育について ～	大橋 啓一 広島芸術専門学校 校長 日本臨床美術協会 事務局長
第20回	2010年10月10日 高松市美術館講堂	[講演] ～ 臨床美術との出会い ～	大橋 啓一 芸術造形研究所 代表取締役 広島芸術専門学校 校長 日本臨床美術協会 理事
第21回	2011年2月26日 OCC 6階教室	[講演] 発達障害の基礎知識 — 発達障害の特徴と対応 —	齋藤 雅弘 NPO法人市川カウンセリングルーム 理事

特別講演会	2011年9月16日 OCCビル	[講演] 復興を支える心のケア：世代を繋ぐ力	小谷 英文 国際基督教大学 教授 高等心理学研究所 所長
第22回	2011年9月3日 仙台メディアテーク	[講演] 心ふるわすアートの力 臨床美術とは ～ 認知症予防・社会人のメンタルヘルス・ 子供の感性教育 ～	大橋 啓一 芸術造形研究所 代表取締役 広島芸術専門学校 校長 日本臨床美術協会 理事
第23回	2012年3月3日 広島国際会議場	[講演] 「いてくれてありがとう」と言えますか？ — 未来を担う人に伝えたい本当の気持ち —	関根 一夫 ファミリーカウンセラー 牧師 日本臨床美術協会 副理事長

第 24 回	2012年7月8日 新潟市生涯学習セン タークロスパル	[講演] 認知症予防セミナー — アートでいきいき —	<b>木村 伸</b> 医療法人社団信悠会木村クリニック 院長 日本臨床美術協会 理事
第 25 回	2013年3月3日 神奈川産業振興セン ター 多目的ホール	[講演] 認知症の人にとっての臨床美術 ～ 医学者の視点より ～	<b>宇野 正威</b> 吉岡リハビリテーションクリニック 院長 日本臨床美術協会 副理事長
特 別 講 演 会	2014年3月1日 広島市まちづくり市 民交流プラザ	[講演] 認知症と美術活動 ～ リハビリテーションとしての意義 ～	<b>宇野 正威</b> 吉岡リハビリテーションクリニック 院長 日本臨床美術協会 副理事長
第 26 回	2013年7月28日 TKP 仙台カンファレ ンスセンター 3階：ホール 3A	[講演] 認知症の人にとっての臨床美術 ～ 医学者の視点より ～	<b>宇野 正威</b> 吉岡リハビリテーションクリニック 院長 日本臨床美術協会 副理事長
第 27 回	2013年11月2日 宮城県大崎市岩出山 地域福祉センター 多目的ホール	[講演] こころを表現する臨床美術 ～ 認知症の人に生きがいを ～	<b>宇野 正威</b> 吉岡リハビリテーションクリニック 院長 日本臨床美術協会 副理事長
第 28 回	2014年6月6日 ソラシティプラザ 「お茶ナビゲート」	[講演] 企業とアートのヘルシーな関係とは	<b>棟方 輝彦</b> 凸版印刷株式会社 人事労政本部労政部 部長

第 29 回	2014年8月24日 広島市まちづくり市 民交流プラザ	[講演] 臨床美術で子どもが変わる ～ 学校に民間の力を導入して ～	<b>元山 清博</b> 元春日部市立幸松小学校 校長
第 30 回	2015年8月30日 京都府立医科大学 図書館ホール	[講演] 認知症と芸術	<b>水野 敏樹</b> 京都府立医科大学大学院医学研究科 神経内科学 教授 京都府立医科大学附属病院 副病院長 国際学術交流センター長
第 31 回	2016年3月12日 アットビジネス センター池袋前 別館 706 号室	[講演] こどもごころを耕す！！	<b>那須 伸樹</b> 東京家政大学 子ども学部 子ども支援学科 教授 東京家政大学かせい森のおうち 副園長
第 32 回	2016年7月30日 くまもと森都心 プラザ	[講演] 心のケアとケアの心	<b>関根 一夫</b> MACF 牧師 日本臨床美術協会 副理事長

※演者肩書きは講演当時のものです。